

兵庫県のり漁場環境情報（東播海域 9 号）

2026年1月7日発行
兵庫のり研究所

大型珪藻コシノディスカスは確認されなくなりましたが、小型珪藻のキートセロス・スケルトネマ等、多種の珪藻類がやや多い状況です。窒素は、陸水の影響が見られる海域地先で3～7 $\mu\text{g at/L}$ 台、明石海峡部の海水の影響が見られる林崎新漁場以東で2～5 $\mu\text{g at/L}$ 台、二見漁場以西の沖筋では1 $\mu\text{g at/L}$ 前後の値となっています。

(水温) 漁場内平均11.9℃（平年並、昨年比0.5℃高い）。(塩分) 平均32.54psu。前回（32.43）より0.11psu高い。

(珪藻、栄養塩ほか)
海域全般にキートセロス・スケルトネマ等、多種の珪藻類がやや多くなっており、大型珪藻のユーカンピアもわずかに確認された。

海域地先（二見漁場～別府漁場）では、陸水の影響が強く見られ、アンモニア態窒素の値が高くなっていた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水 温	14.6	11.9	11.9	11.4
窒 素	5.4	3.0	4.3	3.6
リ ン	0.54	0.43	0.50	0.53

(12/25)

※窒素の平均は⑥を除く

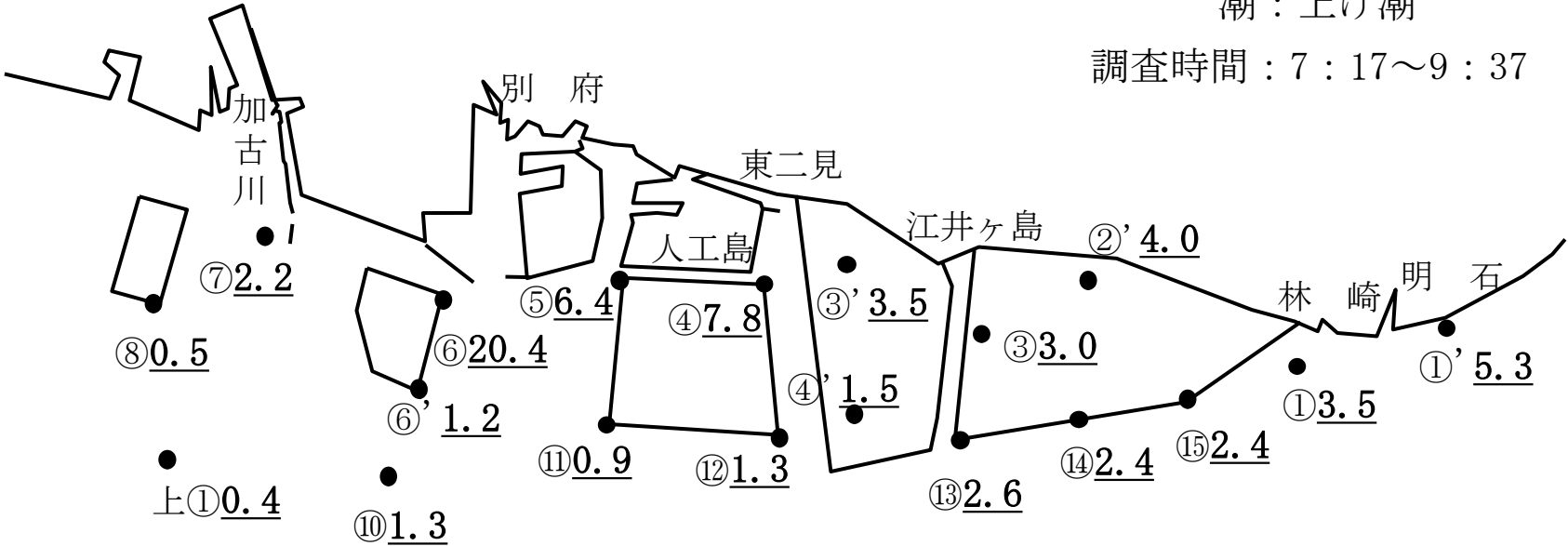
(1/6)

※窒素の平均は⑥を除く

西播地先					
伊保 地	水温	11.7℃	伊保 沖	水温	12.2℃
	窒素	1.1		窒素	1.0
	リン	0.38		リン	0.45
白浜 地	水温	11.8℃	白浜 沖	水温	11.9℃
	窒素	0.5		窒素	0.9
	リン	0.36		リン	0.41

2026年1月7日調査
栄養塩（窒素）図

潮：上げ潮
調査時間：7：17～9：37



水温図

